

---

---

# 一般社団法人 日本リスク研究学会 第28回シンポジウム

## 『社会の安全目標とリスク・アプローチの役割』

---

---

日時： 2015年6月25日(木) 第一部 14:00-17:20 第二部 17:30-19:30 (予定)

場所： 東京大学本郷キャンパス山上会館大会議室

主催： 一般社団法人 日本リスク研究学会

日本学術会議総合工学委員会安全・安心・リスク検討分科会

### 開催趣旨：

今年度は、日本学術会議 総合工学委員会 安全・安心・リスク検討分科会との共催となります。安全・安心・リスク検討分科会では、各種の「工学システム」を対象に、安全目標の設定とリスク算定の際にチェックすべき事項の検討を行い、2014年9月、報告「工学システムに対する社会の安全目標」を発表しました。日本リスク研究学会においても、以前より安全目標の議論は行われていましたが、食品や化学物質の分野に加え、3.11以降には、放射線や自然災害についても安全目標の設定が必要である点について議論を進めてきました。このような経緯から、安全・安心・リスク分科会の取り組みと学会の活動を合わせることで広い安全分野を概観することが可能になるとともに、これを出発点に、さらなる議論の発展が可能になるのではないかと考えました。

本シンポジウムでは、主に工学システムについては安全・安心・リスク分科会側から、化学物質や放射線については日本リスク研究学会側から話題提供を行い、それらに基づき、後半ではパネルディスカッションを通して、多様な分野における安全目標やリスク評価・管理の共通項や差異を明らかにするとともに、3.11以降の日本社会の安全・安心のために必要な要素を明らかにしていきたいと考えています。

参加費：第一部 シンポジウム：資料代 一般 1,000 円、学生 500 円

第二部 意見交換会：会員（協賛学会含む） 3,000 円、一般 4,000 円、学生 1,500 円  
(立食代を含む)

## プログラム

### 第1部 シンポジウム

14:00 開会挨拶

大西 隆 (日本学術会議会長)

14:10 分科会代表挨拶：

松岡 猛 (日本学術会議会員、宇都宮大学・非常勤講師)

講演司会：岸本 充生 (日本リスク研究学会理事、東京大学公共政策大学院・特任教授)

14:20 講演1：工学システムに対する社会の安全目標

野口 和彦 (横浜国立大学大学院環境情報研究院・教授)

14:50 講演2：鉄道分野における安全目標

須田 義大 (東京大学生産技術研究所・教授)

15：10 講演3：化学物質分野における安全目標  
小野 恭子（産業技術総合研究所安全科学研究部門・主任研究員）

15：40 講演4：放射線分野における安全目標  
甲斐 倫明（大分県立看護科学大学・教授）

16：10 休 憩

16：20 パネルディスカッション／安全目標とリスク研究のこれから  
司会：岸本 充生（日本リスク研究学会理事、東京大学公共政策大学院・特任教授）  
パネリスト：上記講演者

17：00 まとめと閉会挨拶：  
新山 陽子（日本リスク研究学会会長、京都大学農学研究科・教授）

## 第2部 意見交換会（山上会館）

---

※本シンポジウムに関する最新の情報は、学会 HP<<http://www.sra-japan.jp/cms/>>に掲載いたします。

お近くの関係者にもお声をおかけ下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

---

### 【お申し込み・お問い合わせ先】

① お申し込み：

同封の用紙により、会員区分・参加区分（第1部・第2部）をご連絡ください。

【お振込先】 郵便振替口座： 00120-0-330322

（加入者名：一般社団法人 日本リスク研究学会）

<6/18〆切、ただし、当日受付もあり。>

② お問い合わせ先：

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

日本リスク研究学会事務局 担当：木崎

E-mail: [sra-japan@bunken.co.jp](mailto:sra-japan@bunken.co.jp)

Tel. 03-5389-3013

Fax. 03-3368-2822